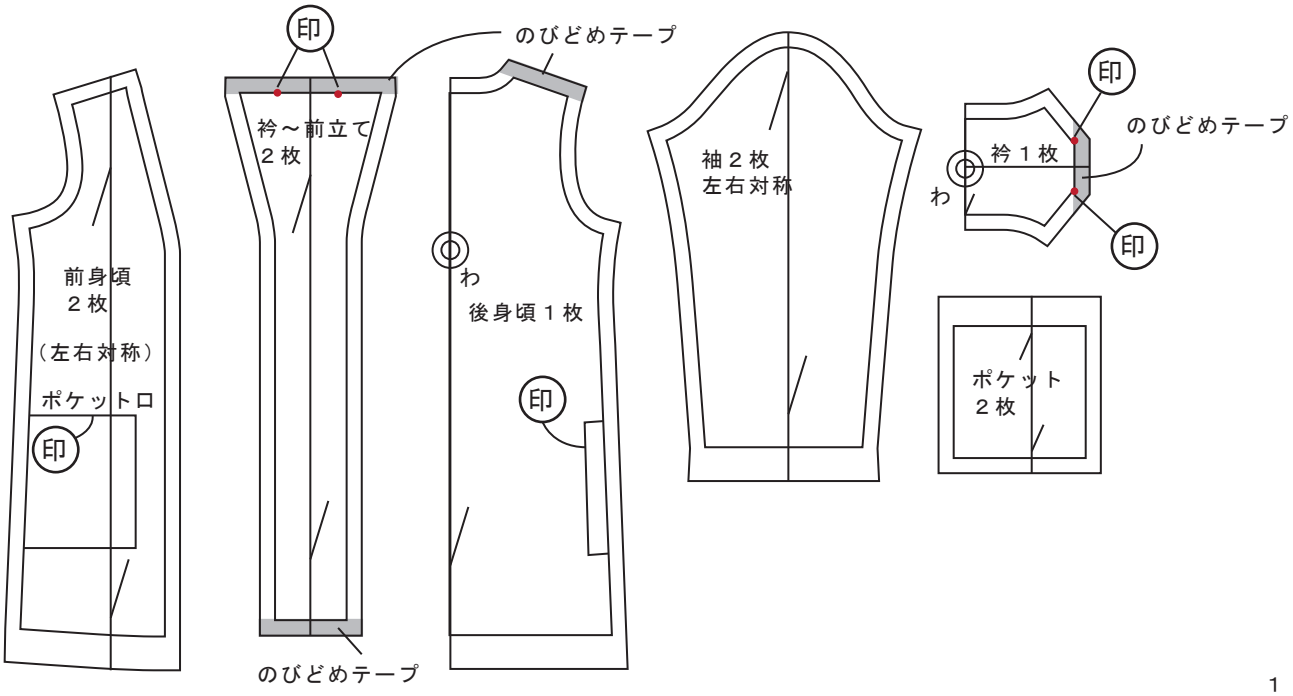
用意するもの

●ニット生地
中肉程度の裏毛や天竺などが合います。柔らか過ぎず、厚みがあり過ぎない、薄手～中肉のしっかりめの天竺、ポンチ、ウールニットなど。　140cm 巾　S（1.5m）・M（1.6m）・L（1.7m）

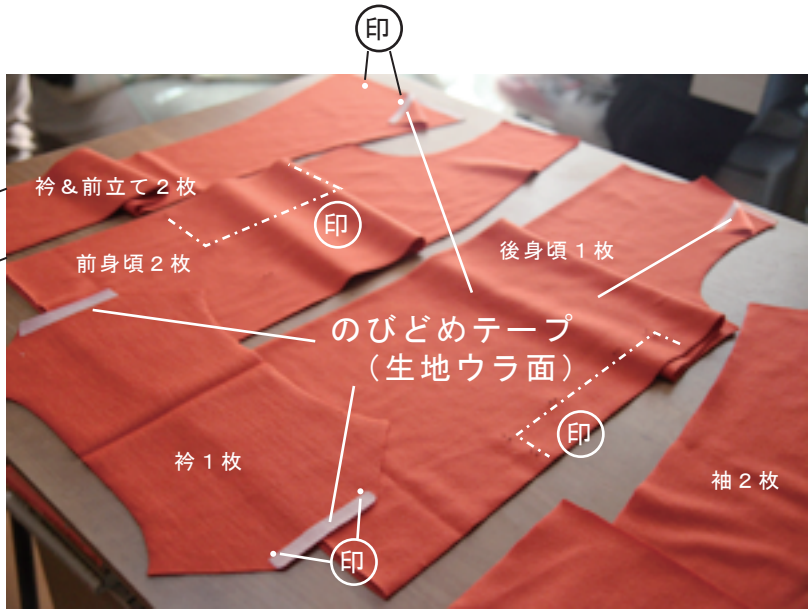
●10mm 巾、のびどめテープ　1.2m

準備

●裁断パーツ６・合計 10 枚
●後ろ身頃の肩・衿＆前立ての上下、衿、それぞれウラ面にのびどめテープを貼る
●ポケットつけ位置、衿＆前立ての上部、上衿に印を入れる



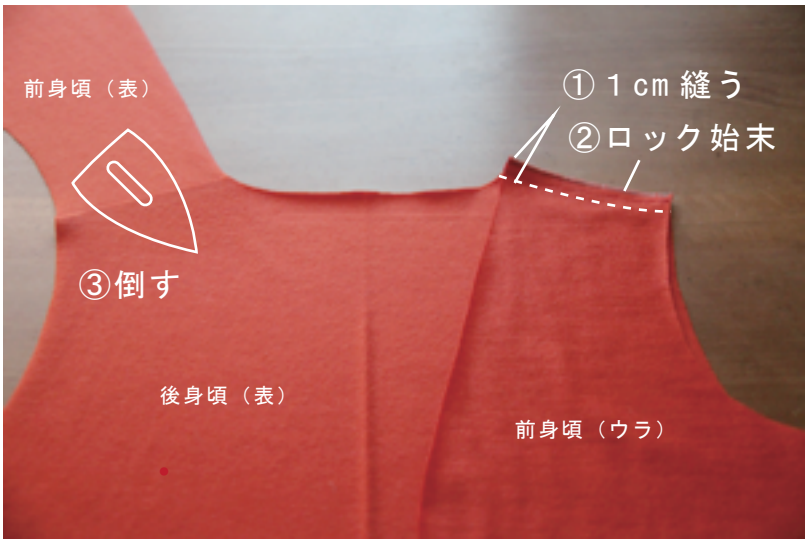
準備



裾にも生地裏面に
のびどめテープ

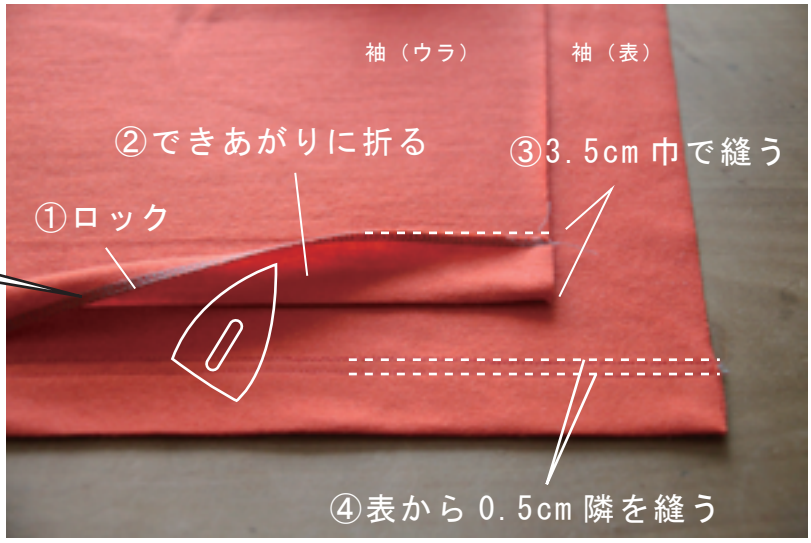
ポケットつけ位置、衿＆前立て上部、上衿に印をし、後身頃肩、上衿端、
衿＆前立の上下のいずれも裏面にのびどめテープを貼っておきます。

肩縫い



前後身頃の肩を中表に合わせ、１cm で縫い合わせます。
縫い代はロック始末し、後ろ身頃側に倒します。

袖口



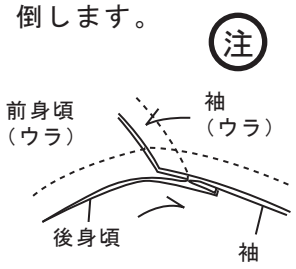
アイロンでできあがりに折り上げ、まず裏側から、縫い代端を、ロックの糸を拾うように
ステッチ始末。表に返し縫ったステッチの 0.5cm 縫い代側を縫ってWステッチにします。

袖つけ

袖と身頃のアームホールを中表に合わせて 1 cm で縫い合わせます。縫い代は袖側を上にしてロック始末し、身頃側に倒します。

袖下～脇

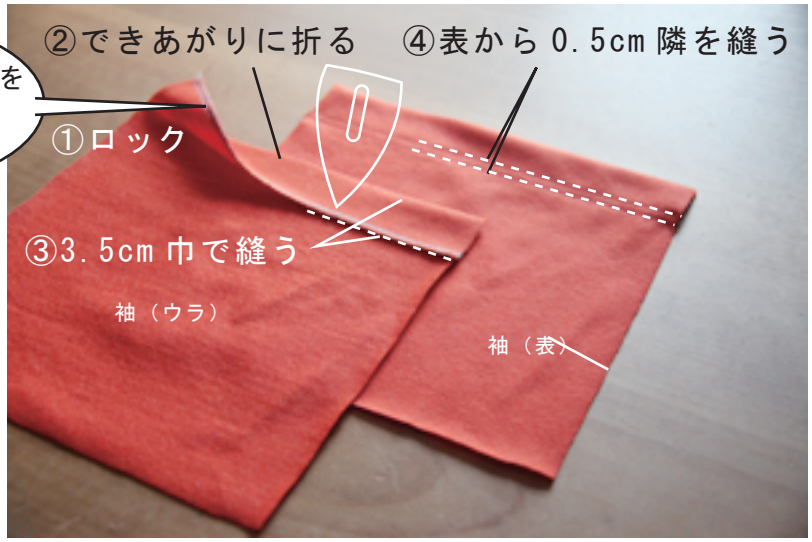
注意の部分。
縫い代をたがいちがいに倒して、厚みを分散。
前身頃側の縫い代は身頃側に倒し、後ろ身頃側の縫い代は袖側に倒します。



袖下～身頃裾までを前後中表に合わせ、1 cm で縫い合わせます。脇下部分は縫い代を互い違いに倒して縫います。縫い代は前身頃を上にしてロック始末、後身頃側に倒す。

最初にポケット口を生地の表側からロック始末

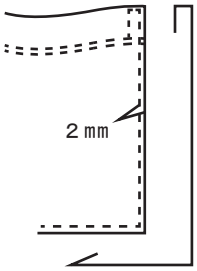
ポケット口

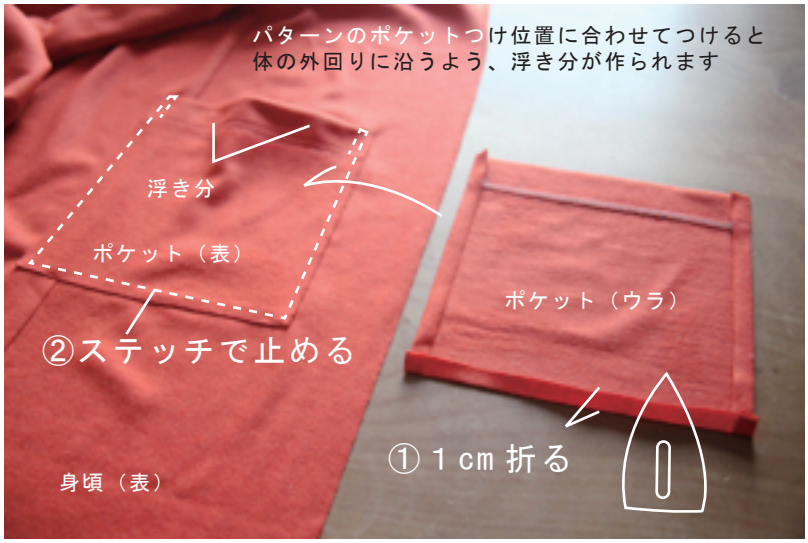


アイロンでできあがりに折り上げ、まず裏側から、縫い代端を、ロックの糸を拾うようにステッチ始末。表に返し、縫ったステッチの 0.5cm 縫い代側を縫ってWステッチにします。

袖口を、後ろ袖側に倒して、縫い代止めミシンを入れます。

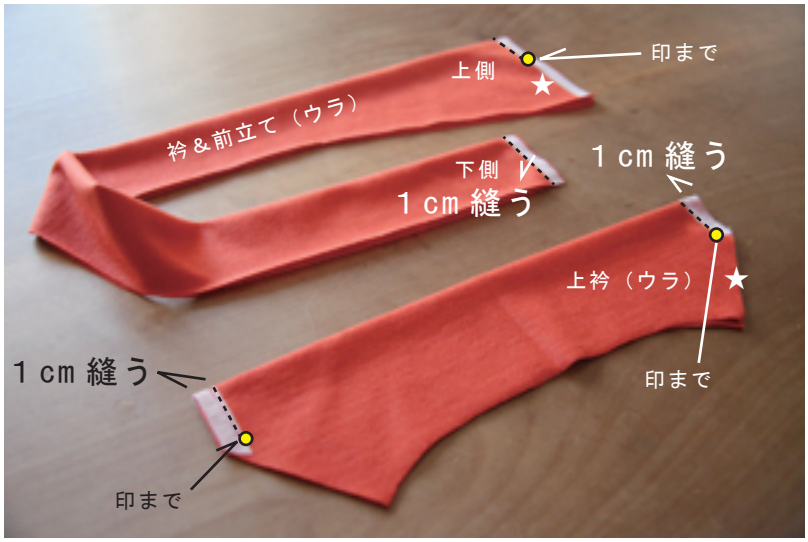
ポケットつけ



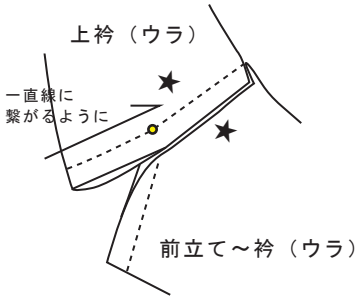


ポケットまわりの縫い代を1cmで折り、身頃に乗せて、ピンでとめて浮き分を作り、ポケットまわりをステッチします。

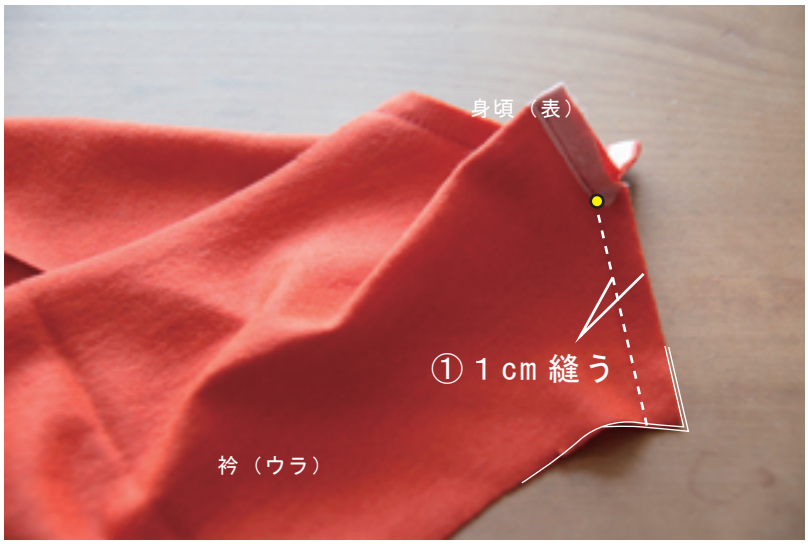
衿と前立て



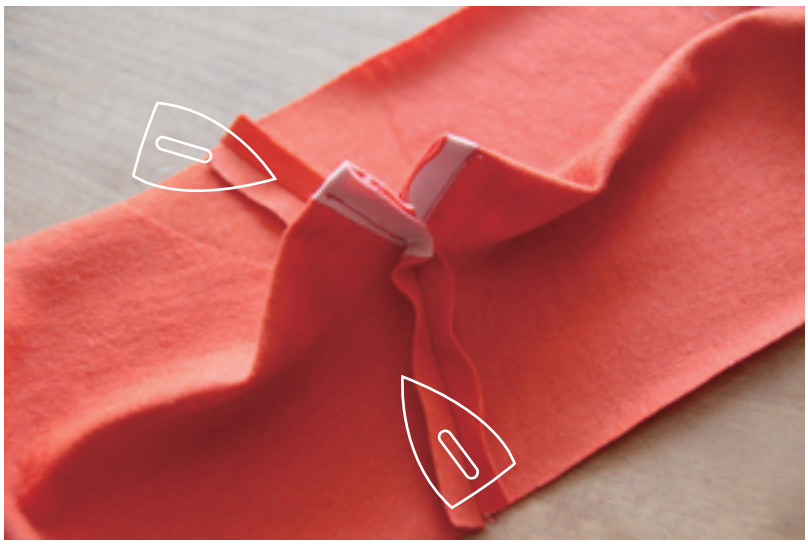
衿&前立て（2枚とも）と上衿をそれぞれ半分に折って中表にし、端を1cmで縫い合わせます。衿&前立ての上側は印まで、上衿も印まで縫います。



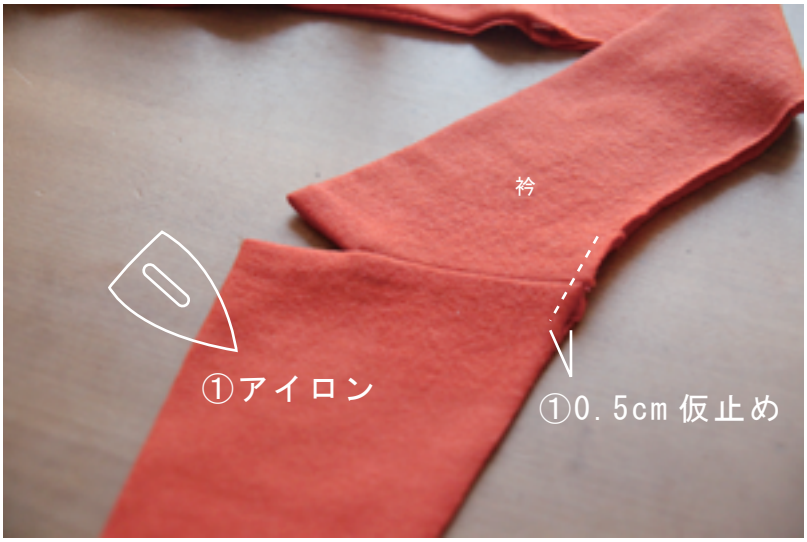
上衿と前立＆衿の衿部分（☆同士）を中表に合わせて１cm で
縫い合わせます。



もう片側も同様に、●にすき間を作らないように中表に合わせて１cm で
縫い合わせて、



縫った縫い代を割ります。



こんな感じになります。

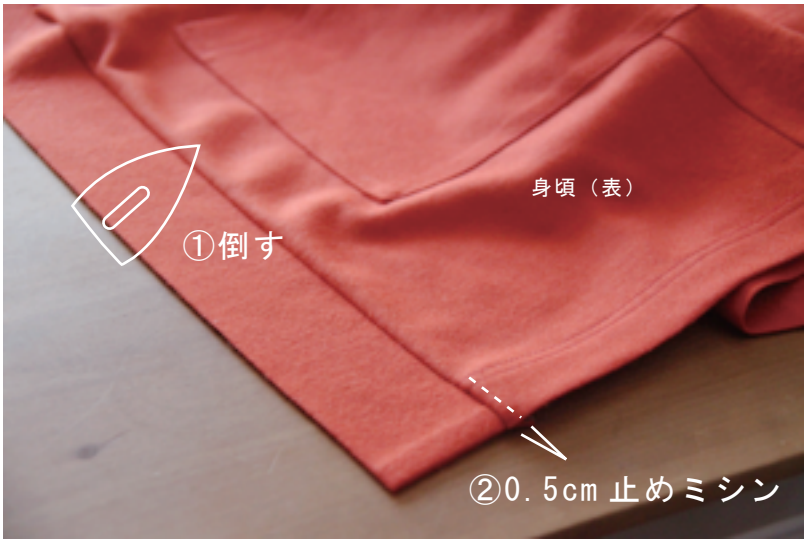
表に返して整えます。図のところを重ねて仮止めします。

裾始末

アイロンでできあがりに折り上げ、まず裏側から、縫い代端を、ロックの糸を拾うようにステッチ始末。表に返し縫ったステッチの 0.5cm 縫い代側を縫ってWステッチにします。

衿＆前立てと
身頃縫い合わせ

前身頃の裾から、反対側の裾まで、衿＆前立てと中表に合わせて、１cm で縫い合わせます。縫い代は前立て側を上にしてロック始末します。



縫い代は身頃側に倒します。裾の、身頃側に縫い代止めミシンを入れます。

仕上げ

後身頃衿ぐりに、上衿部分の長さだけ、縫い代をとめるための
ステッチを入れて完成です。